GUNBOH
群　萌

第205号　2021年5月14日
発行所 全国化学労働組合総連合
〒105-0021 東京都港区東新橋2－16－1
ルーシスビル402
TEL 03（6452）8806
FAX 03（6452）8807
発行責任者 寺前　敦司
編　集　者 化学総連事務局
gs03@kagaku-s.com

～コロナの陰で～

全国化学労働組合総連合　会長　寺前　敦司

都心のターミナル駅に新入社員らしき服装の若者が多く溢れ、新年度が清々しく始まったと思いきや、4月5日から「まん延防止等重点措置」が宮城県、大阪府、兵庫県に適用され、12日には東京都、京都府、沖縄県、20日からは埼玉県、千葉県、神奈川県、愛知県、さらには緊急事態宣言が再々発出される事態となりました。2月に医療従事者からスタートしたワクチン接種は、65歳以上の高齢者を対象とした接種が4月12日から始まっており、それが速やかに終わって、このコロナウィルス（以下コロナ）騒動が一つの峠を越えてくれるのを祈るばかりです。

昨年2月に初めての死者が出たと報じられて以来、今年の4月6日までに亡くなられた方は9276人となりました。そのうち、性別や年代を公表している8407人の実に97％に当たる8128人が60歳以上であり、高齢者への接種を急ぐ必要に迫られていると言えます。コロナの死者数が連日取り上げられる一方で、2020年になってもう一つ、死者数に関する報道をよく見聞きするようになりました。それは自殺者数です。

厚生労働省の人口動態統計によると1998年に3万人を超えて高止まっていた自殺者数は、2010年頃から減少に転じ、2019年は28年振りに2万人を割りました。しかし2020年は、警察庁発表の数字によると、昨年7月以降、自殺者数が前年同月を上回って推移したため、前年から5％近く増えて21081人。すべての世代で増加が見られましたが、特に若い世代での増加が目立っており、10代では19％増の777人、20代では25％増の2521人となったのです。

表　各種死者数（10万人当たり）の世代別比較

	死者数	自殺者数	コロナ死者数
0-9 歳	27.4	0.0	0.0
10-19 歳	14.3	7.0	0.0
20-29 歳	32.4	19.9	0.0
30-39 歳	52.1	18.6	0.1
40-49 歳	117.9	19.6	0.4
50-59 歳	288.3	20.7	1.2
60-69 歳	749.4	17.8	4.0
70-79 歳	1768.9	18.6	12.3
80 歳～	7935.1	19.9	47.5

コロナと自殺の数字に加えて、一年間に亡くなった死者総数とを、世代別の人口で除して10万人当たりに換算した数字を表に示しました。死者総数はその大半が病死であるため、コロナ死者数と同様に概ね世代の上昇に伴って指数関数的に上昇していきます。その一方で自殺に関しては、20歳以上ではほぼ変わらないことが見て取れます。今は10代だけが特別に小さいこの数字、残念なことに近年大きくなってきています。

図は世代別の10万人当たり自殺者数について、各々の世代の1990年を基準とし、その経年変化を見たものです。時代を遡ると1950年代前半、先の大戦前後で生活や社会体制が大きく変容していく中、若い世代は厭世観にさいなまれ、当時の10代の自殺割合は他の時代に比べて突出していました。しかし「もはや戦後ではない」と記された1956年を境に減少し、日本の若者が最も熱く思い悩んでいた1960年代前半においても減少し続け、節目となる90年までは概ね漸減傾向にあったのです。90年以降は不況の影響を受けて高齢世代を除く現役世代で上昇し、2010年以降に他の世代は減少に転じましたが、10代だけは漸増傾向を保持し、昨年はそのペースをより一層加速させたのです。

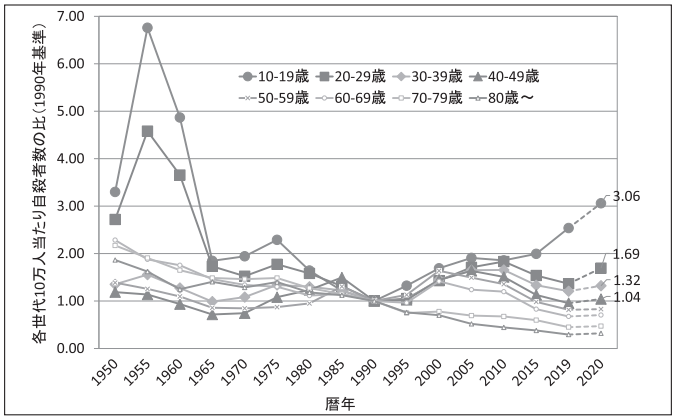


図　世代別10万人当たり自殺者数(1990年基準)の推移

誰もが想定しなかった感染症のまん延という危機のさなか、2020年は若い世代、特に10代の自殺を増加させてしまいました。今も昔も、戸惑う気持ちで光と影を行ったり来たりし、こわれそうなものばかり集めてしまうその世代に、コロナなんてどこ吹く風で「ゴルフは密じゃないよな」と豪語しながら4人でカートに乗っている中高年のあの図太さを、ほんの少しでいいから持って欲しいと私は思うのです。

参考文献：死者総数：（2019）厚労省人口動態統計、コロナ死者数：厚労省オープンデータ、自殺者数：（1950-2019）厚労省人口動態統計、（2020）警察庁令和2年中における自殺の状況、世代別人数：（1950-2019）総務省人口推計（各年10月1日）、（2020）総務省人口推計2020年9月確定値、ガラスの十代（作詞・曲：飛鳥涼（1987））

化学総連活動報告

【第11回安全担当者会議】

化学業界を取り巻く災害統計及びゼロ災害に向けた日化協の取り組みについて八木環境安全部長よりご講演をいただきました。事故件数については増加傾向であり、原因として設備の老朽化と技術伝承不足を挙げられていました。

開会挨拶する村松副会長

講演する八木環境安全部長

続いて、三洋化成工業労働組合及び宇部興産労働組合から安全への取り組みについて事例発表を行いました。両単組ともに化学総連で実施した安全アンケートを解析し単組内の安全活動へ展開していました。その中でも特徴的な取り組みとして、事故を繰り返さない、風化させないために実際に発生した事故を動画で再現する取り組みがありました。

事例発表する
三洋化成工業労組の石浜氏

事例発表する
宇部興産労組の津森氏

閉会挨拶する山本幹事

分科会では４班に分かれて、労働災害の発生状況および傾向などについて共有し、その後のフリーディスカッションでは活発な情報交換を行い、各単組への取り組みに繋げました。

分科会の様子Ａ班

分科会の様子Ｂ班

分科会の様子Ｃ班

分科会の様子Ｄ班

全体写真

日　　時	2021年3月4日（木）
方　　式	Web開催
参加人数	20名

【第97回調査担当者会議】

2020秋闘を実施した8単組よりその取り組み結果をご報告いただき、続いて2021春季労使交渉の検討状況について情報交換を行いました。その後、DIC労働組合からオプション調査結果のご報告をいただきました。最後にポストコロナにおける組織運営の課題について議論しました。

春季労使交渉のトピックスとしては以下の通りです。

＜賃金＞

ベースアップは見送るものの、定期昇給原資は確保することを共有しました。

＜一時金＞

業績を背景に厳しい交渉になる見込みですが、業績が回復傾向にある単組については、2020年冬季一時金減額分を取り戻す動きがありました。

＜その他要求事項等＞

在宅勤務制度の拡充や手当の創設、通勤費の見直しに取り組む単組が多かったようです。その他、積立保存年休の適用条件拡大、総実労働時間の短縮、年間休日数増加などがありました。

開会挨拶する竹内幹事

オプション調査結果を発表する大野氏

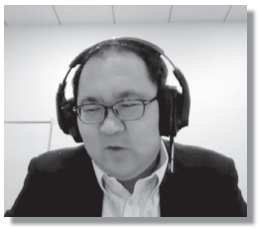
全体写真

日　　時	2021年3月12日（金）
方　　式	Web開催
参加人数	21名

【2021年度 第2回書記長・事務局長会議】

日　　時	2021年3月16日（火）
方　　式	Web開催
参加人数	20名

開会挨拶する河村幹事



閉会挨拶する白石事務局長

全体写真

「組合全体の人材育成」について情報交換を行いました。前半では、組合員から執行委員の各階層別教育内容について各単組よりご報告いただきました。階層別の教育については各単組で実施していることを共有しましたが、「コロナ禍で教育内容や実施方法について苦慮していること」また、「研修会後の懇親会が実施できず、横のつながり醸成が図られていないこと」が課題として挙げられました。

後半は３つのグループに分かれ「今後の人材育成で何が必要か？」という議題でディスカッション及び発表を行いました。発表では「組合活動を見える化し、魅力ある組合活動が出来ていること」、「若いうちから組合活動に関与してもらうこと」、「人材育成には本人のマインドが重要であること」を共有しました。

編集後記

今回、報告した３つの活動はコロナ禍の影響を受けて初のＷｅｂ開催で実施しました。当初は通信トラブルや情報交換の質が低下することを懸念していましたが、大きな不具合なく円滑にかつ活発に実施することが出来ました。また、この時期は春闘で東奔西走している中、Ｗｅｂ開催は移動時間に制限されないという利点があります。アフターコロナでは会議の内容・時期を考慮して対面とＷｅｂを使い分けていきたいと思います。

オンライン懇親会のススメ

皆さん、新型コロナウイルスによる影響でオンライン懇親会が拡大していますが、オンライン懇親会に参加したことはありますか？「オンラインで懇親が図られるの？」、「面倒だな」と思って二の足を踏んでいませんか？

そこでオンライン懇親会について、化学総連でも取り入れていますので紹介します。写真は今回の活動報告に挙げた書記長・事務局長会議、及び調査担当者会議終了後に実施したオンライン懇親会の様子です。オンライン懇親会では雑談や趣味の話などで盛り上がったのはもちろん、会議で伝えられなかったこと、もっと詳しく聴きたいことの情報交換もでき、対面の懇親会と同様の雰囲気で実施することができました。

このようにオンライン懇親会は、感染リスクを避けながら楽しく懇親を図ることができます。まだ参加していない方、企画を迷っている方はぜひ一度オンライン懇親会を開催してみてはいかがでしょうか？

調査担当者によるオンライン懇親会の様子

書記長・事務局長によるオンライン懇親会の様子